

茨香会だより (第3号)

(茨城高専同窓会)

令和4年9月 16日
茨香会 (茨城高専同窓会)

1. 会長挨拶



日頃から、茨香会員の皆様には同窓会活動にご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症も3年目を迎え、感染者は拡大の一途を辿っておりますが、ライブ・花火・祭りとウィズコロナのあり方も社会的に模索中です。茨香会としても、学校、後援会、学生会側と相談をしながら、母校への貢献活動を展開しております。また、それらを通して茨香会本来の目的の同窓生間の親睦を図れるようネットワーク拡大にも取り組んでいるところです。

その方針の下、令和4年度に取り組んでいる活動状況を報告します。
今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

茨香会会長 海老根 昭司(昭和48年機械工学科卒)

2. 活動報告

(1) 学生会側との懇談会

開催日：令和4年7月12日(火)

学生会役員との意見交換会を実施しました。

- ・学生会側から同窓生の進路について興味あること、話を聞いてみたいこと。
学生会側から大変興味深い意見を頂きました。



(2) 後援会との懇談会

開催日：令和4年6月18日(土)

7月30日(土)

後援会役員との意見交換会を実施しました。

- ・令和4年度の活動計画
- ・『同窓生の体験談を聴く座談会』について協議しました。



(3) 学校側との懇談会

開催日：令和4年6月18日(土)

米倉校長以下関係者との意見交換会を実施しました。

- ・学校側の近況報告
- ・昨年度実施しました学生と同窓会とのオンライン面談の『キャリアデザイン講座』の評価と今年度について協議しました。



3. 後援会主催『同窓生の体験談を聴く座談会』への協力

昨年度、今年度の後援会との懇談会の中で、『同窓生の体験談を聞ける場を設けたい』との要請を受けまして、下記同窓生がパネラーとして参加致します。

座談会パネラー（経歴紹介）

- ◆本科 → 企業に就職（6）（企業在籍大学）→ 転職（4）制御系男性
- ◆本科 → 大学 → 大学院 → 企業に就職（3）制御系男性
- ◆専攻科 → 大学院 → 企業に就職（6）情報系男性
- ◆専攻科 → 大学院 → 企業に就職（3）→ 転職（3）物質系女性

※（ ）内は勤続年数

4. 課外活動支援

従来からのクラブ・部活動(補助金)支援を行っており、今年度は下記の支援を行いました。

- 1) 硬式野球に対する助成（5万円）
- 2) 高専生による小学校高学年児童に対するAI教室の開催（5万円）
- 3) 園芸・環境同好会の活動費（5万円）
- 4) 各国のお茶会（ティータイムセミナー同好会）（5万円）
- 5) 2022年電気自動車エコラン競技大会の参加と電気自動車の製作（5万円）

5. 高専制度創立60周年記念事業の記念誌発刊について

高専機構の要請を受け、記念誌発刊のための出筆者候補を同窓会名簿や茨香会ネットワークを使い、会員の中から、各界で活躍が顕著な4名を紹介しました。

その結果、全国51校ある中で、見事25名の中に、我が茨香会員である1981年電気工学科卒飯泉さん（(株)日立ハイテク代表取締役）が選ばれました。6月には機構よりインタビューを受けたとのこと。茨香会として誇らしいことです。

6. 同窓会名簿WEB化へ変更検討

3月の幹事会総会で条件付き承認を頂いた、製本名簿からWEB化へ移行する課題を名簿業者と数度の打ち合わせを重ねて検討してきました。現在の状況を報告します。

- ・セキュリティ：2段階認証で他校でも実績のあることを確認
- ・維持費：閲覧回数に応じた課金等WEB特有の費用があり、現在より8万円程度増加しそうで、閲覧権の販売等で賄えるよう検討中。

その他、他校の状況調査や他業者の相見積もり等更なる検討を行う予定です。

7. 同窓会入会活動

- ・4月の入学式当日に入会受付を設けた結果、今年の新入生は7割の加入率となった。
- ・後援会の協力を得て保護者向け『茨香会だより』に入会喚起文章を入れ発行して、後援会主催イベントにも入会手続きコーナーを設ける予定としています。